

やります！原点回帰。

3人寄れば きいたかし



喫茶店をお借りしての座談会はざくばらん。



政治課題や教育政策についての講演も。

きいたかしの原点は「声なき声に耳を澄ます」。人数の多い少ないに関わらず、「3人寄れば、きいたかし」という原点に立ち戻った姿勢で地道に頑張りたいと考えています。

地域の会合・イベントや仲間の懇親会、お茶飲み会、居酒屋談義、研修会・勉強会の出前講師など、ぜひ「きいたかし」をお誘いください。お誘いいただける方は、ぜひご一報ください。

詳しくは、きいたかし後援会事務所 (093-941-7767) まで。

きいたかしを
集まりに
お誘い
下さい。

政治家きいたかし
を育てよう！
ワンコインで

きいたかしの現在の政治活動、1か月の活動費のうち約25%は個人からの浄財（会費や寄付）で支えられています。今後、政治活動にかかわる資金は個人献金中心に切り替えていくべきです。きいたかしは支援者と共に、「ワンコイン維新くらぶ」という運動を新しい政治参加の「北九州スタイル」として取り組み、全国に発信しています。所属政党の活動ではなく、政治家きいたかし個人の活動を支えるため、個人個人がワンコイン→500円を毎月会費として納めていただきます。特定のどこからも、誰からも、しがらみなく自由な政治活動ができるこの取り組みにぜひご協力をお願いいたします。

>>> 詳しくは、きいたかし後援会事務所 (093-941-7767) まで。



前衆議院議員 きいたかし(城井 崇) 40歳のプロフィール

1973年(昭和48年)北九州市門司区生まれ。田野浦小、早鞆中、門司高、北九州予備校(2浪)、京都大学卒。松下政経塾、前原誠司代議士秘書等を経て、衆院選に初挑戦。比例九州にて初当選。05年衆院選で惜敗。4年間の政治浪人後、09年衆院選に再挑戦、小選挙区当選。文部科学大臣政務官、衆院予算委理事、衆院文部科学委理事、事業仕分け第3弾仕分け人等を歴任。12年衆院選で惜敗、捲土重来を期して地元北九州で東奔西走。1男2女のパパとしても子育て奮闘中。得意分野：教育、科学技術、安全保障、行政改革
好きな食べ物：ラーメン 気になること：都市部におけるゲリラ豪雨対策

facebook

「城井崇」で検索。
友達申請お待ちします。
HP右側ボタンからも。

twitter

「きいたかし」で検索。
HPでも最新のツイートを読めます。



前衆議院議員

このチラシを配って下さる方を募集中!

きいたかし後援会事務所
〒802-0072 福岡県北九州市
小倉北区東篠崎1-4-1-201
TEL: 093-941-7767
FAX: 093-941-5535
メール: smile@kiitaka.net

きいたかし

城井 崇レポート2013. 8~9

きいたかしウェブサイトは
<http://www.kiitaka.net>

日本の政治改革に向けて

第2極を作るために

皆さんこんにちは。きいたかしです。今回は、「近況報告」と「日本の政治改革に向けた私の考え」について書きます。

昨年末の総選挙から約8ヶ月余り、夏の参議院選挙も含めてたくさんの皆様から応援とご指導を頂いています。本当にありがとうございます。

この間、次の国政選挙を目指し、捲土重来を期して政治活動を続けています。3月以降は参議院選挙の応援やその後のご挨拶まわりに加え、支援者訪問、街頭演説、夏祭り・盆踊りなどの地域まわり、奉仕活動、初盆のお参りなどに地道ながら地域密着で汗をかいています。地元でどう生の声を改革への力と変えていけるよう、厳しい声こそしっかり胸に刻んでいます。

民主党も再生を目指し党改革に着手していく方向です。党中央の方針はこれから具体的に変わりますが、まず私自身として、今一度国民の皆様のお役に立てる「政治家きいたかし」として再起を果たし、世界が振り返る教育・技術立国日本の実現、日本の自立に向けて、日々の活動をコツコツと積み重ねるつもりです。

野党再生に必要な3つのこと
昨年の衆院選、今夏の参院選と民主党

は惨敗しました。十分な反省と総括が必要ですが、その上で民主党を含めた野党は現在の政府・自民党に対してチェックをかけ、必要ならばブレーキも踏める勢力として対峙できる力を持たねばなりません。言い換えれば「第2極」の結集をぜひやり遂げたいのです。

そのために必要なことは3つあると考えます。「世代交代」「政策の刷新」「地方からの組織再建」です。

①世代交代で過去の栄光に決別を
これまでの民主党の人間と世間の皆さんがずれている一番大きな部分は、民主党政権に対する評価でした。

民主党の人間は「民主党政権は結構頑張った。15年かけて作ったこの枠組みを何とか維持して再起せねば」と考えている人が執行部やベテランの先輩に多いように感じます。

一方世間の皆さんからは、「民主党は、足りなかった部分を反省して、一から出直してほしい」という声を熱心な応援団も含めていただきます。

両方の意見をじっくり聞き考え続けたこの8ヶ月、私としては、これまでの方向をただ維持するその先に未来はないと考えました。

(次面へ続く)

(前面より)
世代交代で、一から出直す覚悟を固め、過去の栄光に決別して、改革ののろしを再び高く上げていきたいと思ひます。

②裏付けの確かな政策へ刷新を政策で頑張ってきたはずの民主党が国民の皆さんから厳しい審判をいただききっかけになったのも政策でした。

財源を含めて裏付けを国民に示すことは今回の野党再生には欠かせません。

政権を経験した野党に身を置くものとして、経済対策の対案、年金制度改革、子育て支援の充実、若年世代の雇用対策、教育改革の前進など、見通しと実感がある政策、過去の取り組みに縛られすぎず、裏付けをもった政策への刷新を私たちこそ徹底して取り組みたいと思ひます。そしてその政策が野党再編の基軸となるように力を尽くします。

③地方に元気づくりの拠点を作る民主党ができて15年余、長らく国会議員中心に政党を形作ってきました。本来は「地域主権改革」を一丁目一番地と自認する民主党こそ、地方から日本発展の新たな基礎を築いていく役割

を果たすべきです。安倍政権の「中央集権への回帰」が鮮明になっている今こそ「地方重視」は大きな旗印になるはずです。

これまでに私は思いを同じくする地方議員の仲間がたくさん出会いました。志ある地方議員と共に努力する事に加え、地方に元気づくりの拠点を設け、強化するつもりで、統一地方選挙を念頭にして地方議員のさらなる発掘・育成に力を入れるべきだと考えます。ここで育つ彼らには、将来の道州制など地域発展のエンジンを回していく役も担ってもらえるものと信じます。

必ずや第2極を作る覚悟で政治活動を続ける上で心がけているのは、国民生活の向上に役に立つ取り組みになるかということです。「民主党再生」や「議員復帰で生き残り」などが目的になってしまつては本末転倒です。再びお役に立つべく、現政権にチェックをかけ具体的提案で戦える「第2極」を必ずや作る覚悟と決意で厳しい政治浪人を頑張りぬきます。応援よろしくお願ひいたします。

きい たかし 拝

写真で見るときいたかしの活動報告(3~8月)



支援団体の勉強会で民主党政権の取り組みなどを講演。



清見市民センターのふれあい朝市で買い物難民対策を伺う。



北九州市民ひまわり駅伝に急ぎよ参加、笑顔で激走？！



門司みなとまつりで今年も伝統の田野浦提灯山に参加。



敬愛中学校3年の公民の授業で政治と選挙について講義。



野田くによし参議院議員予定候補(当時)の応援に全力！



参院選後、早速に自らの政治活動を再開、街頭演説へ。



まつりみなみで全校区のテントをまわりながら懇談。

定期総会ご参加に感謝。

去る4月に私が総支部長を務める民主党福岡県第10区総支部定期総会、5月に後援会のきいたかし会、きいたかしを支える会の定期総会をそれぞれ開催。捲土重来を期しての取り組みに向けて心を合わせました。ご参加に感謝します。



民主党福岡県第10区総支部定期総会の模様



きいたかし会定期総会の模様

▼捲土重来、やるぞ！ きいたかし③つの目標

- ①世界が振り返る教育・技術立国へ！ ②税金を大切に使う日本に！ ③北九州の元気を日本の元気に！